

南区役所職員向け医療介護に関するアンケートについて(結果)

R3.3.16(火) 南区福祉課

1. 調査目的

区民の医療・介護に対する意識や終末期医療の希望を把握し、南区地域包括ケアシステム推進方針における医療・介護連携の推進方針検討の基礎資料とする。

また、個の調査を実施する事で、医療・介護に関する意識の醸成、啓発につなげる。

今回は、コロナ禍により区民への依頼が困難であることから、南区職員を対象にアンケート調査をさせていただきます。

2. 調査対象

南区役所及び南区内のまちづくりセンターに勤務する職員(再任用含) 285 名

3. 調査方法

C ネットアンケートフォームを利用したアンケート調査

4. 調査期間

令和3年2月1日(月)~令和3年2月19日(金)

5. 調査結果

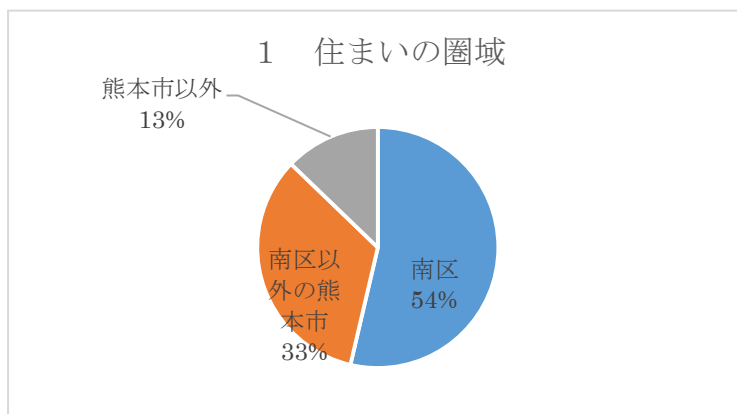
【回答者】164 名 【回答率】57.5%

6. 調査項目

【問1】あなたのお住まいの圏域はどこですか？

① 南区 ② 南区以外の熊本市 ③ 熊本市以外

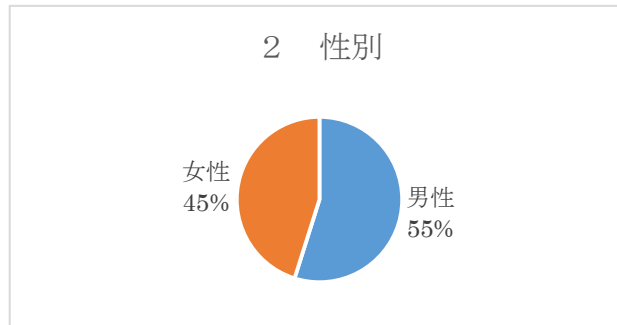
南区	88
南区以外の熊本市	55
熊本市以外	21



【問 2】あなたの性別をお答えください。

- ①男 ②女 ③その他 ④回答しない

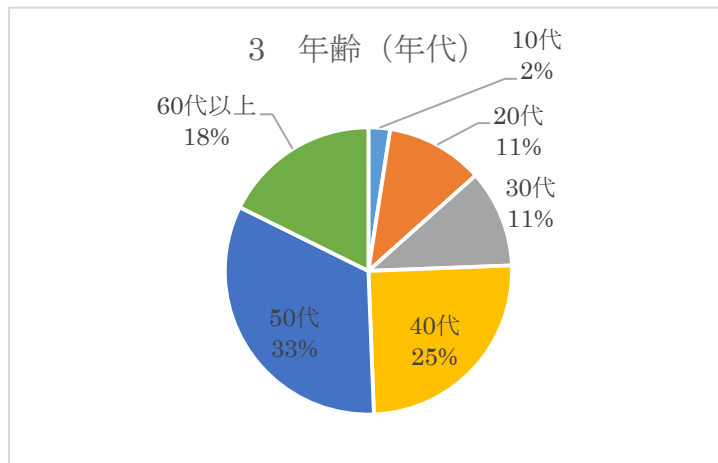
男性	90
女性	74



【問 3】あなたの年齢(年代)をお答えください

- ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上

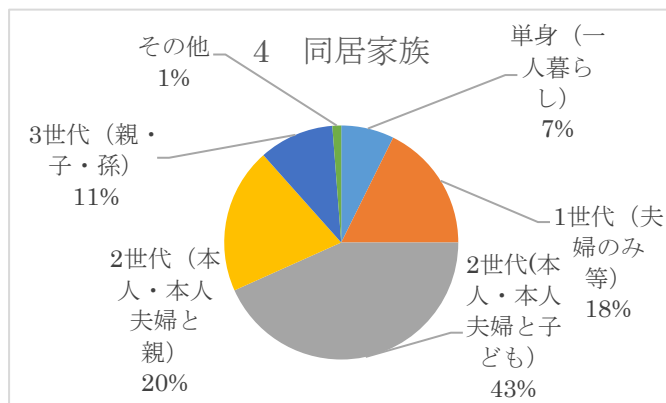
10代	4
20代	18
30代	18
40代	41
50代	54
60代以上	29



【問 4】あなたの同居家族についてお答えください。

- ①単身(一人暮らし) ②1世代(夫婦のみ等) ③2世代(本人または本人夫婦と子供) ④2世代(本人または本人夫婦と親) ⑤3世代(親・子・孫等) ⑥その他

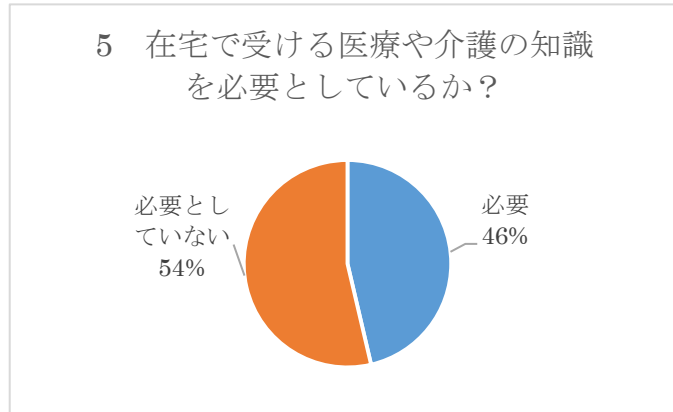
単身(一人暮らし)	12
1世代(夫婦のみ等)	29
2世代(本人・本人夫婦と子ども)	71
2世代(本人・本人夫婦と親)	33
3世代(親・子・孫)	17
その他	2



【問5】あなたは在宅で受ける医療や介護の知識を必要としていますか？

- ①必要 ②必要としていない

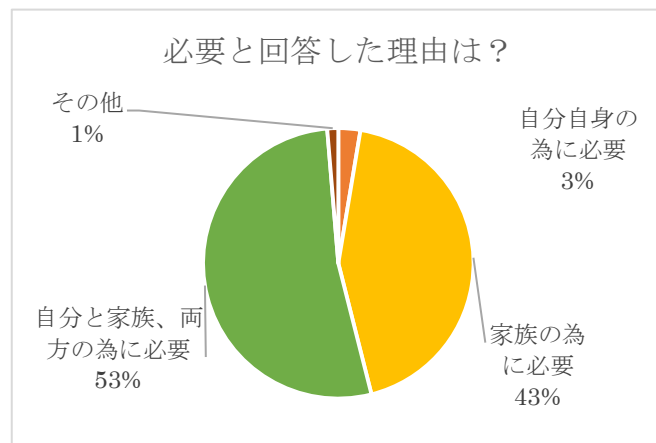
必要	76
必要としていない	88



※「①必要」と回答した方⇒その理由は何ですか？【問24】

- ①自分自身のために必要 ②家族のために必要 ③自分と家族両方のために必要
④その他(自由記載) ()

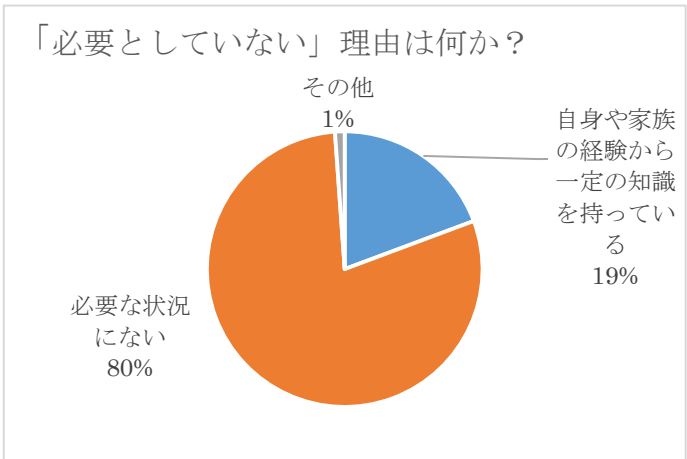
自分自身の為に必要	2
家族の為に必要	33
自分と家族、両方の為に必要	40
その他	1



※「②必要としていない」と回答した方⇒その理由は何ですか？【問25】

- ①自身や家族の経験から一定の知識を持っているため ②必要な状況にない(利用する機会がない)ため
③その他(自由記載) ()

自身や家族の経験から 一定の知識を持っている	17
必要な状況にない	70
その他	1

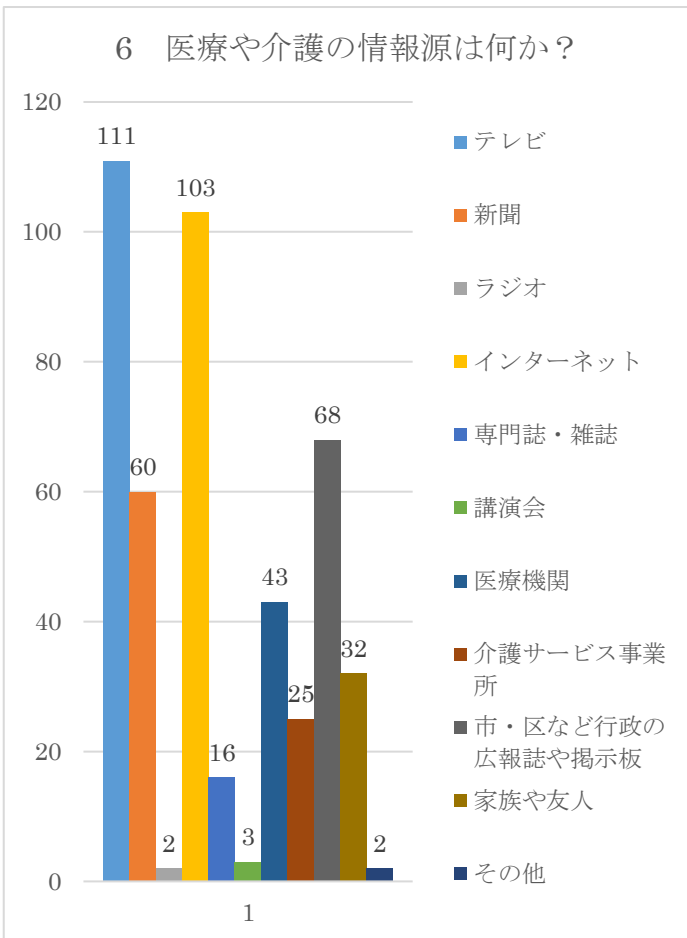


【問6】あなたは日頃、医療や介護についての知識や情報を何から得ていますか？

(複数回答可)

- ①テレビ ②新聞 ③ラジオ ④インターネット ⑤専門誌・雑誌 ⑥講演会 ⑦医療機関 ⑧介護サービス事業所 ⑨市・区等、行政の広報誌・掲示板 ⑩家族や友人
⑪その他()

テレビ	111
新聞	60
ラジオ	2
インターネット	103
専門誌・雑誌	16
講演会	3
医療機関	43
介護サービス事業所	25
市・区など行政の 広報誌や掲示板	68
家族や友人	32
その他	2



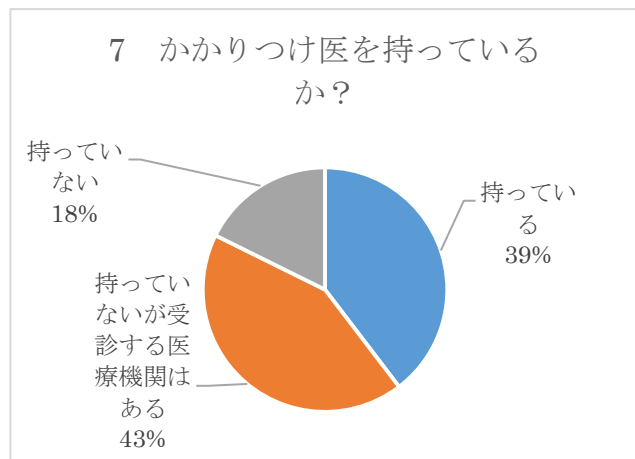
【問 7】あなたは「かかりつけ医」をもちっていますか？

かかりつけ医：○健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師のこと（日本医師会 HP より）

○健康な時から日常の健康管理について相談でき、話を聞いてくれる。病気になった時、病気や治療法、薬などについて分かりやすく説明してくれる。介護保険の利用が必要になった時、適切な主治医意見書を書いてくれ、ケアマネージャー（介護保険サービスを受けられるよう相談に乗り、計画してくれる人）や訪問看護師とうまく付き合ってくれる医師（熊本市医療政策課メッセージノートより）

- ①持っている ②持っていないが受診する医療機関はある ③持っていない

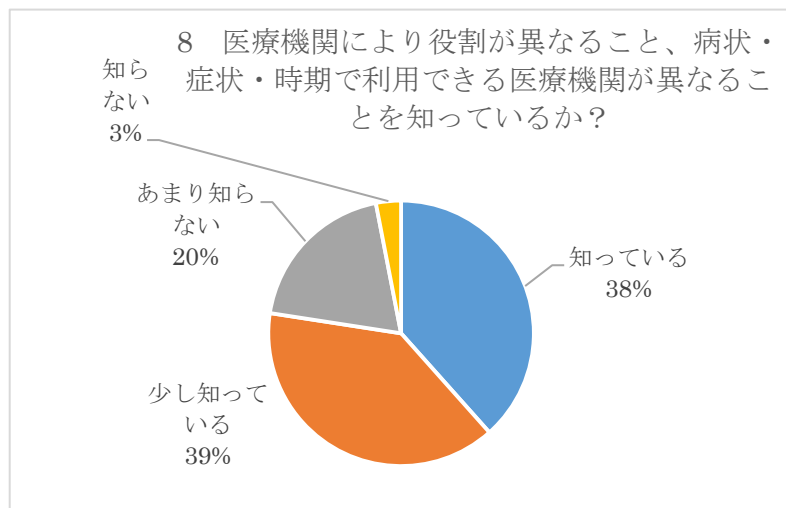
持っている	65
持っていないが受診する医療機関はある	70
持っていない	29



【問 8】病院によって役割が異なり、病状（病気のレベルや状態）や症状（体に起きている変化）、その時期に応じて利用できる医療機関が異なることを知っていますか？

- ①知っている ②少し知っている ③あまり知らない ④知らない

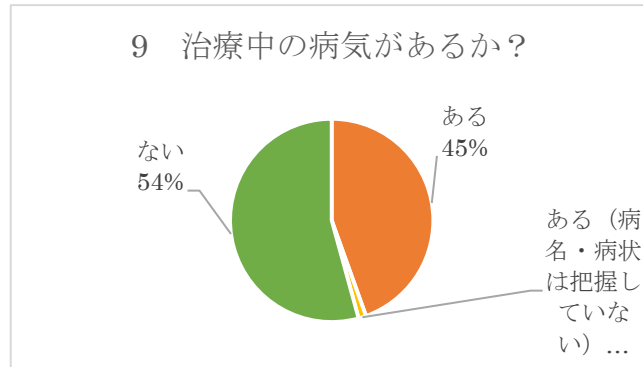
知っている	63
少し知っている	64
あまり知らない	32
知らない	5



【問 9】あなたは現在治療中の病気がありますか？

①ある(病名・病状を把握している) ②ある(病名・病状をあまり把握していない) ③ない

ある	73
ある(病名・病状は把握していない)	2
ない	89



※「①ある(病名・病状を把握している)」と回答した方は、可能な範囲で構いませんので病名をお答え下さい。(自由記載)【問 26】

()

《疾患名》57名回答

高血圧	10名	心房細動の手術後の後遺症	乳がん
高血圧、高脂血症、糖尿病	4名	狭心症	胃粘膜下腫瘍
高血圧症、高脂血症	3名	心疾患 緑内障	慢性骨髄性白血病
高脂血症(脂質異常)	4名	逆流性食道炎	腎臓がん(術後フォロー)、高血圧
高血圧症、高脂血症、大動脈乖離		副鼻腔炎・萎縮性胃炎・表層性胃炎	乳腺繊維腫、緑内障疑い、甲状腺腫
高血圧 不整脈(心房細動)		副鼻腔炎	指定難病
糖尿病	5名	過呼吸	クローン病
糖尿病、高血圧症		アレルギー性鼻炎	非結核性抗酸菌症
高尿酸値		腰痛	鬱
喘息	2名	眼科	風邪
喘息、高血圧		神経症	口唇ヘルペス
変形性膝関節症、高血圧症			

※「②ある(病名・病状をあまり把握していない)」と回答した方は、可能な範囲で構いませんので病名をお答え下さい。(自由記載)【問 27】

() 1名回答:COPD、アレルギー性鼻炎、皮膚炎等

【問 10】あなたは在宅で受けられる医療について知っていますか？

※在宅で受けられる医療の具体的な例

訪問診療: 医師による自宅での診療

訪問看護: 看護師による自宅での看護

訪問リハビリ: 理学療法士や作業療法士、言語聴覚士による自宅でのリハビリ

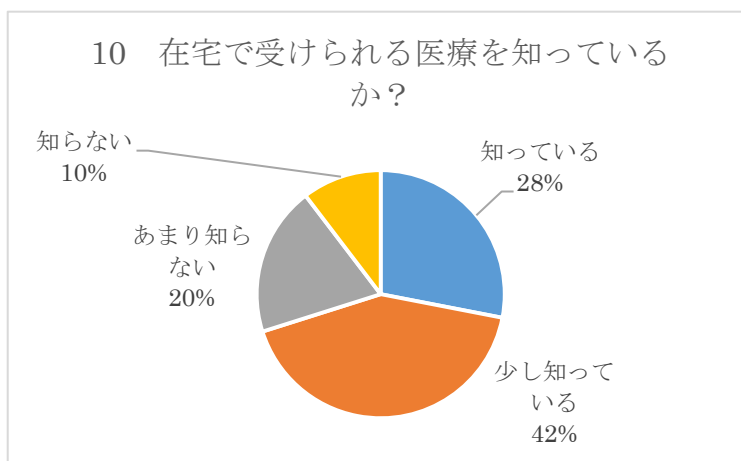
訪問歯科診療: 歯科医師や歯科衛生士が自宅に訪問し、歯の治療や入れ歯の調整を行う

訪問服薬指導: 薬剤師が自宅に訪問し、服薬についての説明や飲み合わせの管理を行う

訪問栄養指導: 管理栄養士が自宅に訪問し、療養上必要な栄養や食事の管理及び指導を行う

①知っている ②少し知っている ③あまり知らない ④知らない

知っている	46
少し知っている	69
あまり知らない	32
知らない	17



【問 11】あなたは在宅で受けられる介護について知っていますか？

※在宅で受けられる介護の具体的な例

訪問介護: ホームヘルパーが自宅に訪問し、入浴、排せつ、食事の介助や炊事、掃除、洗濯など日常生活の手助けを行う

訪問入浴介護: 入浴が困難な寝たきりの要介護者の自宅を移動入浴車で訪問し、入浴の介助を行う

通所介護(デイサービス): 通所介護事業所に通ってもらい、入浴や食事の支援、その他の世話を行う

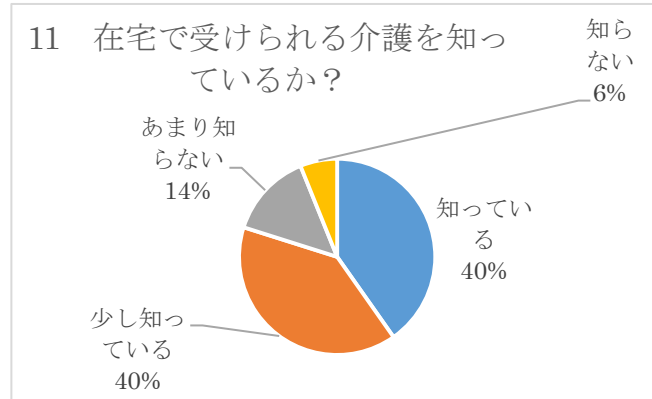
通所リハビリ(デイケア): 機能訓練を中心に身体の維持・改善に主な目標が置かれているもので、理学療法・作業療法を中心にリハビリを行う

短期入所サービス(ショートステイ): 在宅で介護を行っている家族が、入院や冠婚葬祭の行事、

仕事の都合などにより自宅の介護ができない場合に、施設に一時的に入所して、入浴、排せつ、食事等の介護を行う

- ①知っている ②少し知っている ③あまり知らない ④知らない

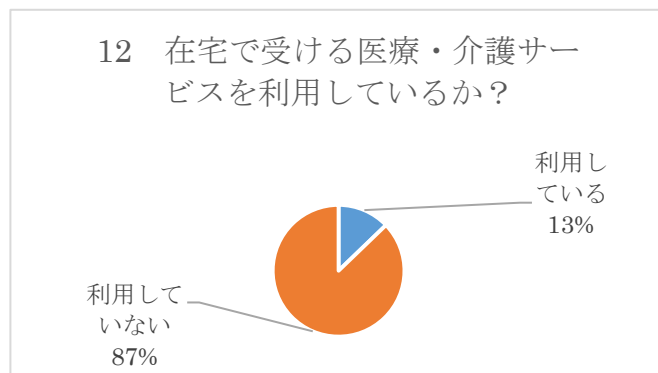
知っている	66
少し知っている	65
あまり知らない	23
知らない	10



【問 12】あなたやあなたの家族は在宅で受ける医療・介護サービスを利用していますか？

- ①利用している ②利用していない

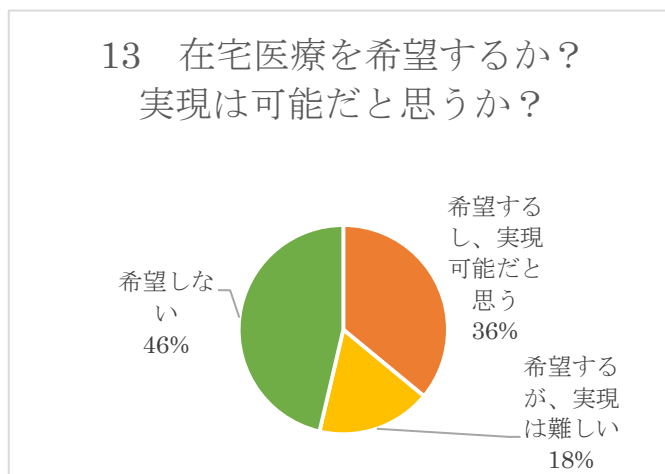
利用している	21
利用していない	143



【問 13】もしあなたが、病気やけがで長期の治療・療養が必要となった場合、在宅医療を希望しますか？また、希望する場合、その実現は可能だと思いますか？

- ①希望するし、実現可能だと思う
 ②希望するが、実現は難しい
 ③希望しない

希望するし、実現可能だと思う	59
希望するが、実現は難しい	29
希望しない	76



※「②希望するが、実現は難しい」と回答した方⇒その理由は何ですか。

(自由記載)【問 28】

()

《理由》29 名回答

病状次第ではあるかと思うが、家族の負担を考えると難しいと思われるため
 家族に迷惑がかかるから
 同居する家族の負担を考えて、入院を選択するのではないかと思います
 家族への負担
 家族に負担がかかる
 病気や治療の程度にもよると思うが、家族への負担を懸念する
 家族への負担が心配
 家族に負担がかかるため
 自宅にいる分、家族の負担が大きくなるだろうから
 老老介護。家族の負担増。介護は心身ともに重労働だから
 同居する家族も就労しており、自分のために休んでもらうことに気が引ける。自分の病気やけ
 がの状態にもよるが、在宅医療は家族の負担が大きいと思う。
 看ってもらう相手の生活もあるため

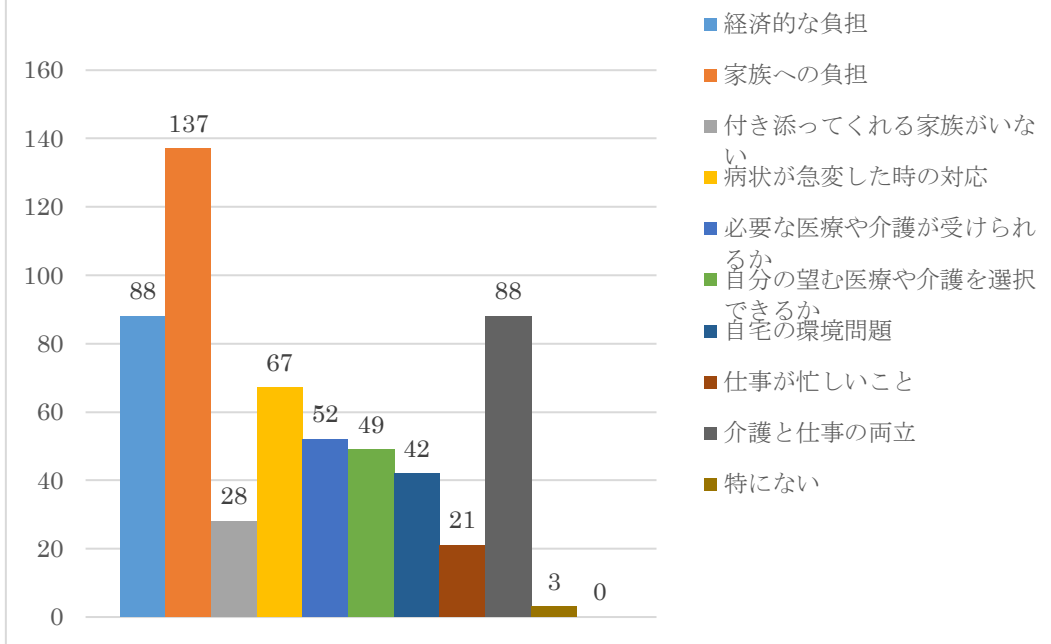
介護をしてもらうと収入がなくなるので生活ができない。
 経済的負担、家族の不協力など
 家族への負担が大きい、介護保険の中で利用するサービスに限界があり経済面で困難が生
 じるため。
 将来年金生活からの多額の支出の可能性が考えられるため

在宅では満足できる対応は難しい
年齢の面で、利用条件が限定されていると思われる
勝手がわからないから
在宅の方が精神的負担は少ないが、病状急変などを考えると医療機関での療養が安心だと考えるから。また、在宅療養は家族への負担が大きすぎると考えるから。
支援してもらえない家族がいないため
家族も仕事を持っているので在宅介護は難しいと思う
1人で対応できるのかわからない
よくわからないことと、心身の負担の問題
家族とかで協力できる人員が少ない 多分してくれないと思うから
自宅が遠い
家族の意向も考慮する必要があるため
介護する者に負担を強いたり、設備面で自宅は厳しいのではと思う。
家庭環境から、実現は難しい。

【問 14】あなたやあなたの家族が在宅で医療や介護を受けるとした場合、心配な事は何ですか？(複数回答可)

- ①経済的な負担 ②家族への負担 ③付き添ってくれる家族がいない ④病状が急変した時の対応 ⑤必要な医療や介護が受けられるか ⑥自分の望む医療や介護を選択できるか ⑦自宅の環境問題(スペース、改修等が必要) ⑧仕事が忙しいこと ⑨介護と仕事の両立 ⑩特にない ⑪その他()

14 在宅医療や介護を受ける場合の心配事は何か？



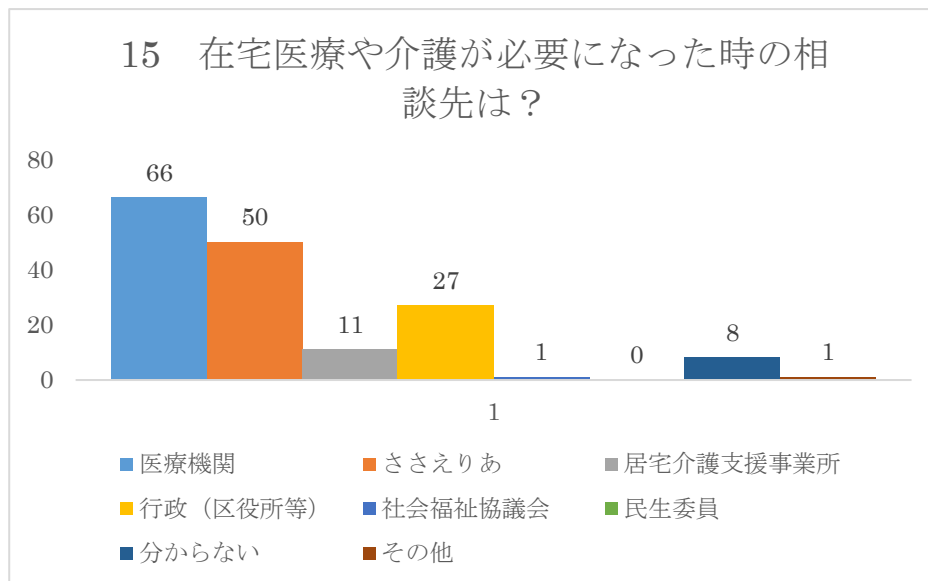
【問15】あなたやあなたの家族に在宅での医療や介護が必要となった場合、まずどこに相談しますか？

ケアマネージャー: 介護を必要とする方が介護保険サービスを受けられるように、ケアプラン(サービス計画書)の作成やサービス事業者との調整を行う。

ささえりあ(地域包括支援センター): お住まいの地域にある高齢者の総合相談窓口

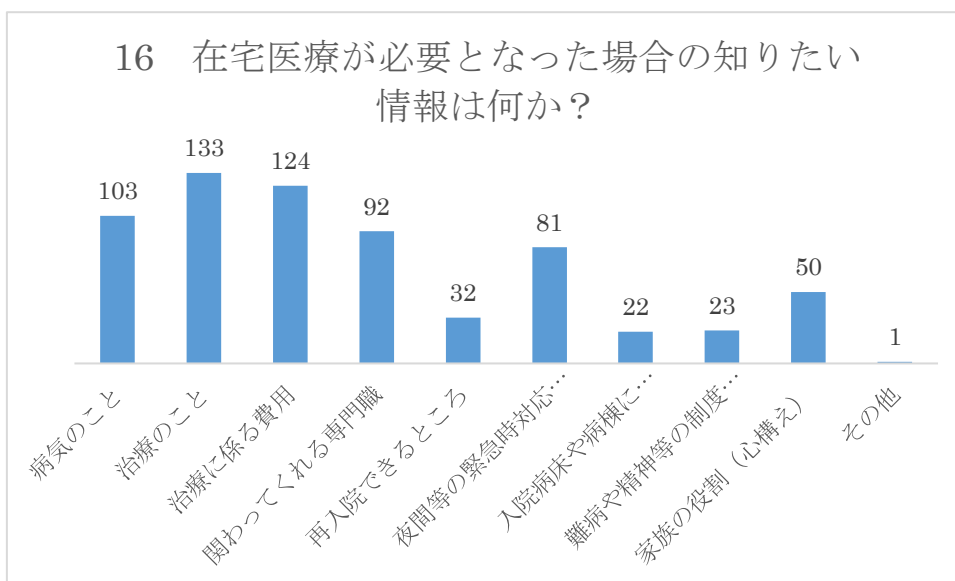
居宅介護支援事業所: ケアマネージャーがいる介護の相談窓口

- ①医療機関 ②ささえりあ ③居宅介護支援事業所 ④行政(区役所等) ⑤社会福祉協議会
 ⑥民生委員 ⑦分からない
 ⑧その他(自由記載)()



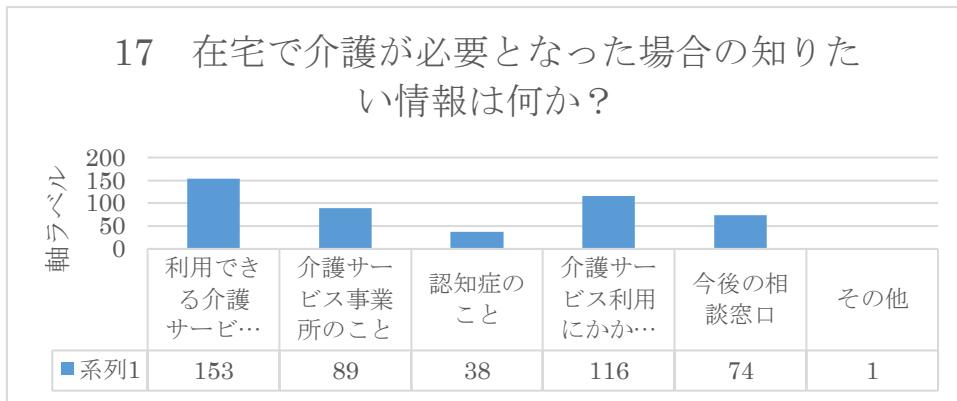
【問 16】あなたやあなたの家族に在宅で医療が必要となった場合（自宅で病気の治療や療養が必要になった場合）、どんな情報が知りたいですか？（複数回答可）

- ①病気のこと ②治療のこと ③治療にかかる費用 ④関わってくれる専門職（事業所）のこと ⑤再入院できる場所 ⑥夜間等の緊急時対応のこと ⑦入院病床や病棟によって入院期間が定められること ⑧難病や精神等の制度に関すること ⑨家族の役割（心構え）について ⑩その他（自由記載）（ ）



【問 17】あなたやあなたの家族に在宅で介護が必要となった場合、どんな情報が知りたいですか？(複数回答可)

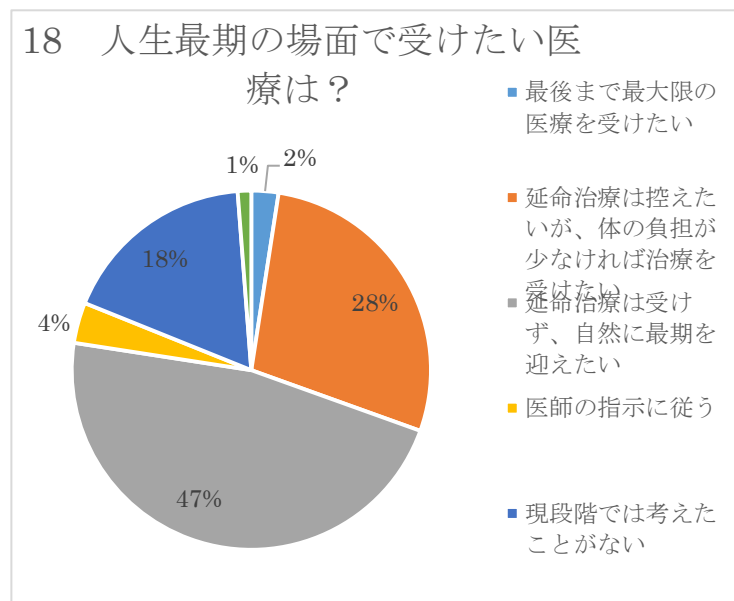
- ①利用できる介護サービスのこと ②介護サービス事業所のこと ③認知症のこと
- ④介護サービス利用にかかる費用のこと ⑤今後の相談窓口
- ⑥その他(自由記載)()



【問 18】人生の最期の場面(治る見込みがなく死期が迫った時)でどのような医療を受けたいですか？

- ①最後まで、最大限の医療を受けたい(延命治療)
- ②延命治療は控えたいが、体の負担が少なければ治療を受けたい
- ③延命治療は受けず、自然に最期を迎えたい(老衰・平穏死)
- ④医師の指示に従う
- ⑤現段階では考えたことがない・分からない
- ⑥その他(自由記載)()

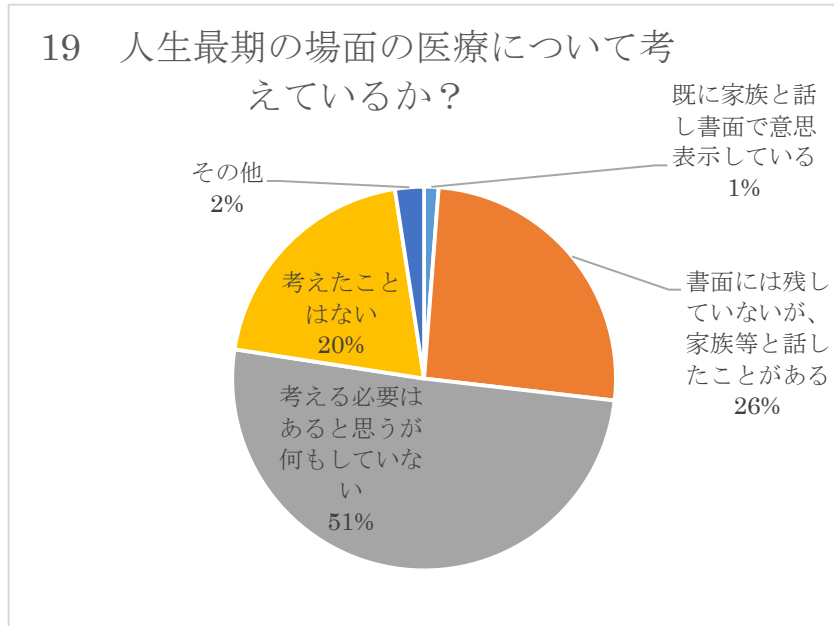
最後まで最大限の医療を受けたい	4
延命治療は控えたいが、体の負担が少なければ治療を受けたい	46
延命治療は受けず、自然に最期を迎えたい	77
医師の指示に従う	6
現段階では考えたことがない	29
その他	2



【問 19】人生の最期の場面に受けたい医療について、日頃から考えていますか？

- ①既に家族と話し、書面で意思表示している
- ②書面には残していないが、家族等と話したことがある
- ③考える必要はあると思うが何もしていない
- ④考えたことはない
- ⑤その他(自由記載) ()

既に家族と話し書面で意思表示している	2
書面には残していないが、家族等と話したことがある	42
考える必要はあると思うが何もしていない	83
考えたことはない	33
その他	4



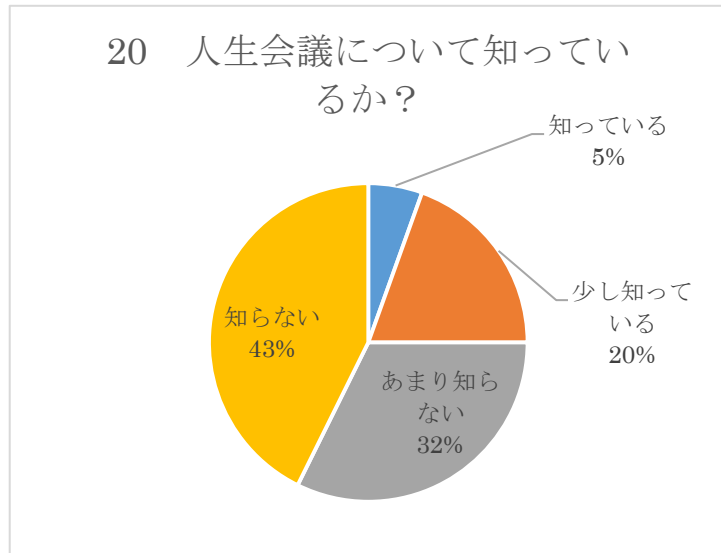
【問 20】現在、厚生労働省では「人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)」という言葉を用い、人生の最終段階における医療や生活の希望について話し合い、記録に残す事を推進していますが、このような事を知っていますか？

人生会議:もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組(厚生労働省 HP より)

アドバンス・ケア・プランニング:これからの治療や療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセス(厚生労働省 HP より)

- ①知っている ②少し知っている ③あまり知らない ④知らない

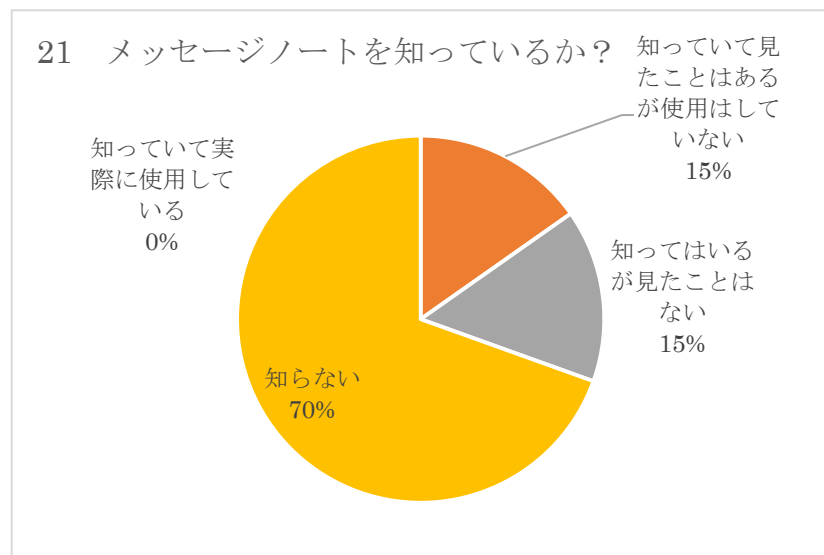
知っている	9
少し知っている	32
あまり知らない	53
知らない	70



【問 21】熊本市ではご自身の人生の最終段階における医療や生活について記録に残すことを推奨して、メッセージノート『いまを生きる。あなたへ』を作成していますが、そのことを知っていますか？

- ①知っていて実際に使用している ②知っていて見たことはあるが使用はしていない ③知ってはいるが見たことはない ④知らない

知っていて実際に使用している	0
知っていて見たことはあるが使用はしていない	25
知ってはいるが見たことはない	25
知らない	114



【問 22】人生の最期をどこで迎えたいと思いますか？

※介護保険施設：要介護認定を受けた人が介護保険制度を利用して入所する施設

特別養護老人ホーム(特養)：常時介護が必要で、自宅では介護が困難な方が入所。原則要介護3以上の方が入所対象

老人保健施設(老健)：病状が安定し、リハビリテーションや看護、介護に重点を置いたケアが必要な方が入所。原則入所期間は3～6か月間。

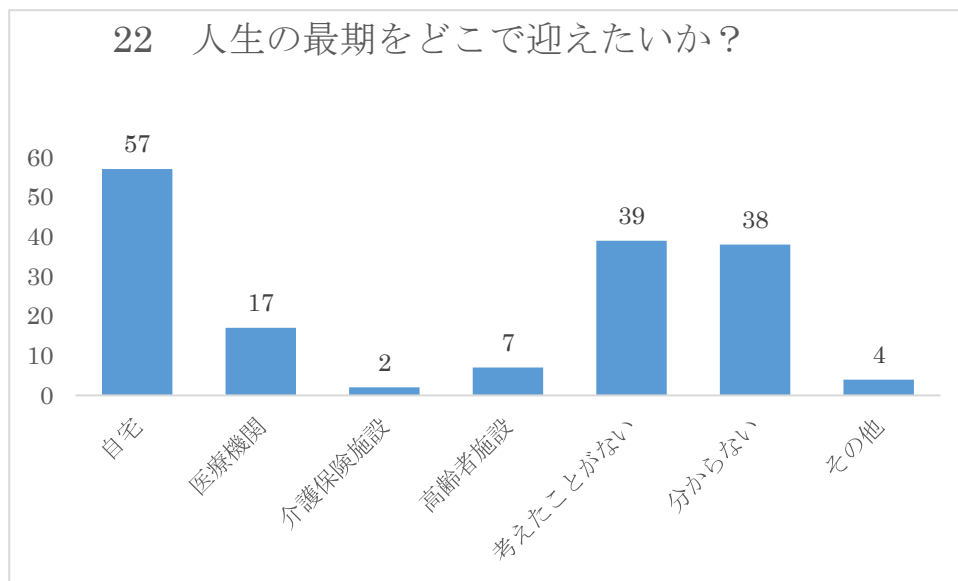
介護医療院：長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象とし、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と「生活施設」としての機能を兼ね備えた施設

※高齢者施設：入居者の要件や費用など条件は施設が設定(自立の方でも施設によっては入所できる)。介護サービス付き、住宅型などの種類があり、提供するサービス内容により費用も差がある。

有料老人ホーム：おおむね60歳以上の高齢者を対象に、入浴・排せつ・食事の提供などのサービスを提供する高齢者向けの施設。

サービス付き高齢者住宅：手すりの設置や居室の広さなどバリアフリーに配慮した設計の住宅で、スタッフによる安否確認・生活相談にも対応している施設

①自宅 ②病院などの医療機関 ③介護保険施設 ④高齢者施設 ⑤考えたことがない ⑥わからない ⑦その他(自由記載)()



【問 23】「地域包括ケアシステム」を知っていますか？

地域包括ケアシステム：重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるシステムのこと

- ①知っている ②少し知っている ③あまり知らない ④知らない

知っている	71
少し知っている	39
あまり知らない	31
知らない	23

